

## ★ 操 作 方 法 ★

マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。





ナイス  
ピー!!



ああ…  
アイツか  
ほかの  
チームの  
ていさつ  
かな…

また  
きてるよ  
……  
気になって  
練習でき  
ないよ

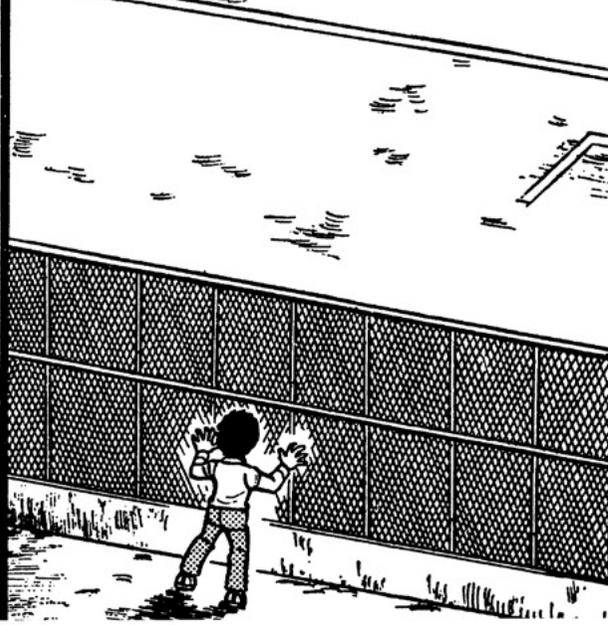


……  
どうしたん  
だい  
ヤツちゃん

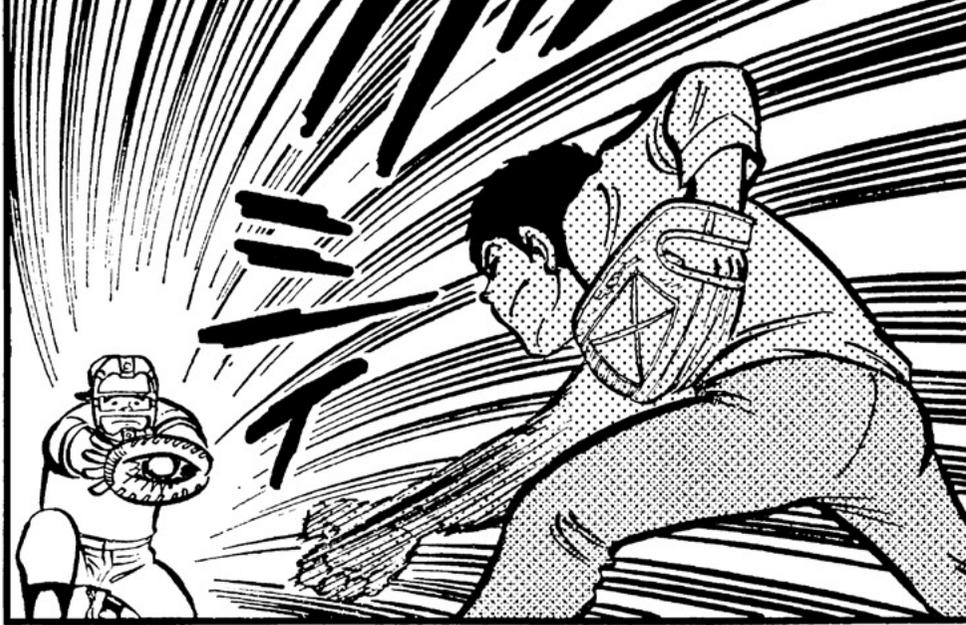


よし  
ボクが  
はなしを  
つけてくる  
よ

よこれ  
四日目で  
ずいぶん  
しつこい  
スパイだな

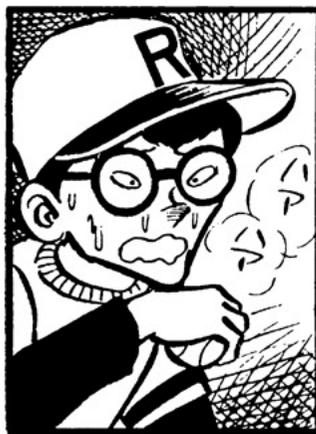
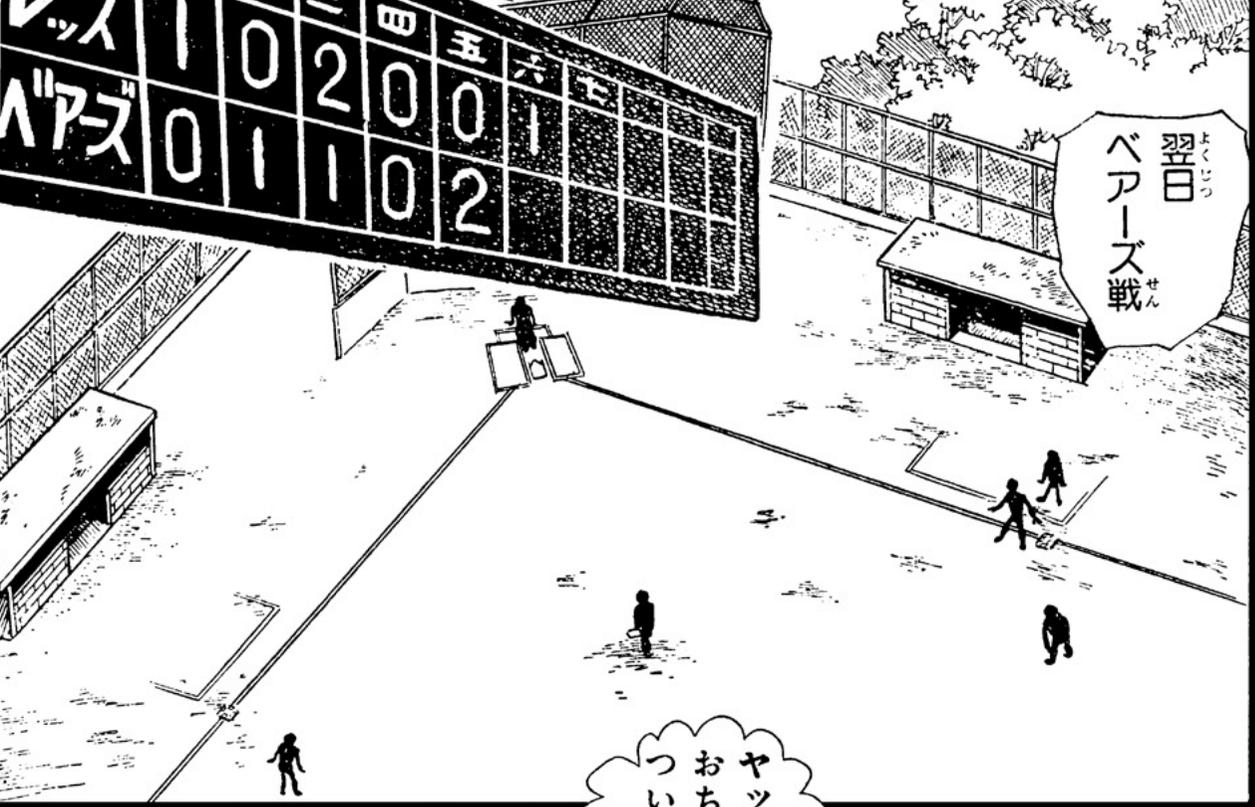


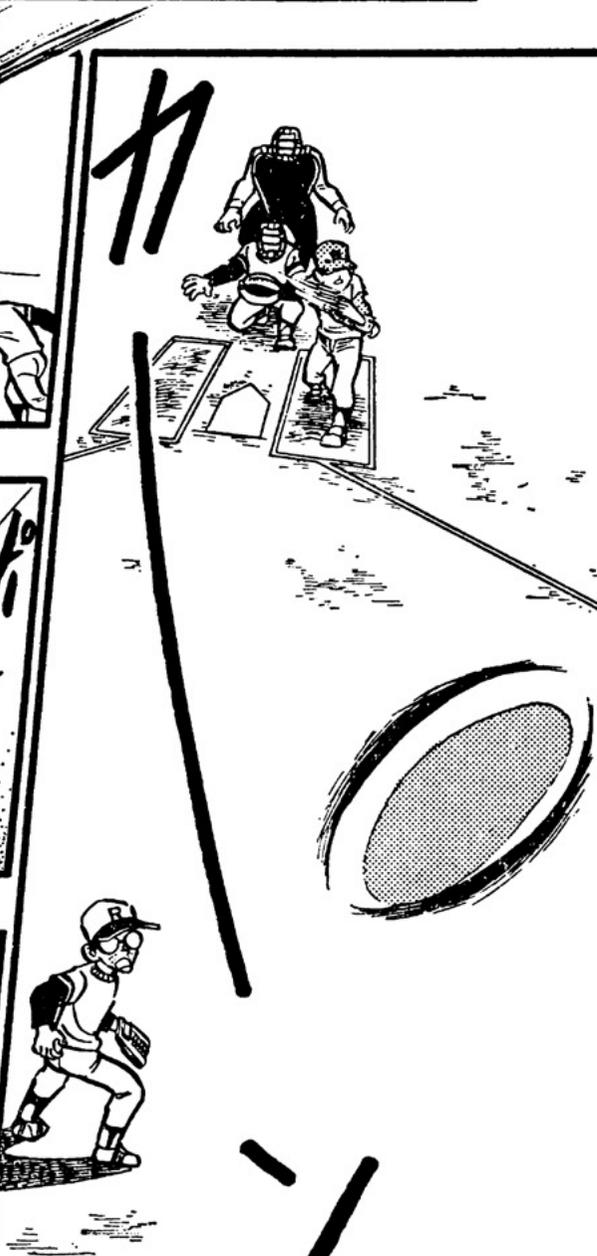
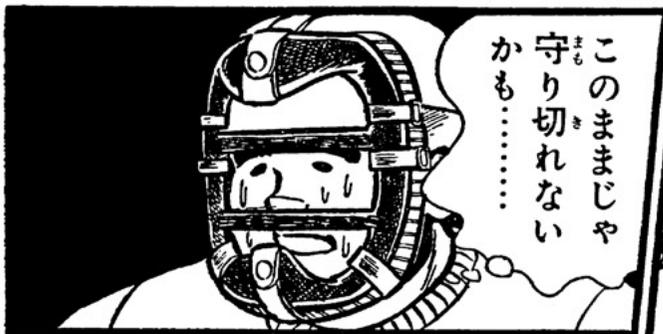
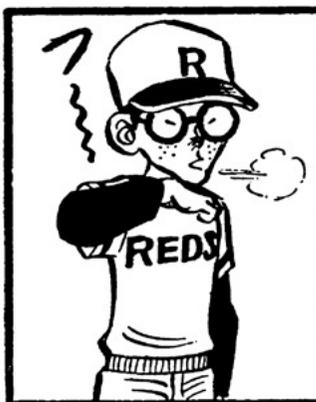
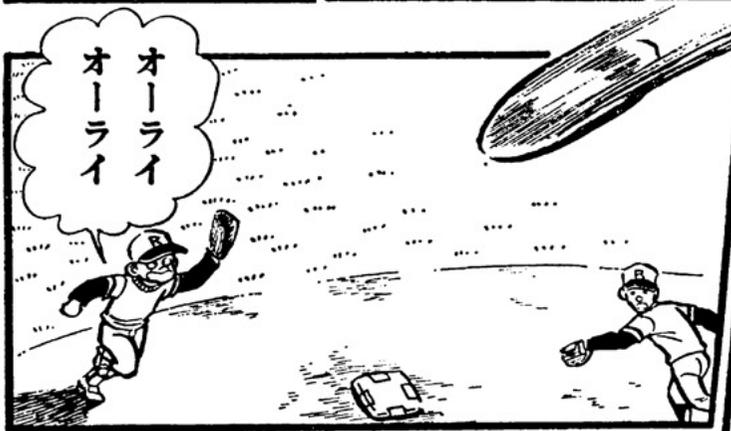






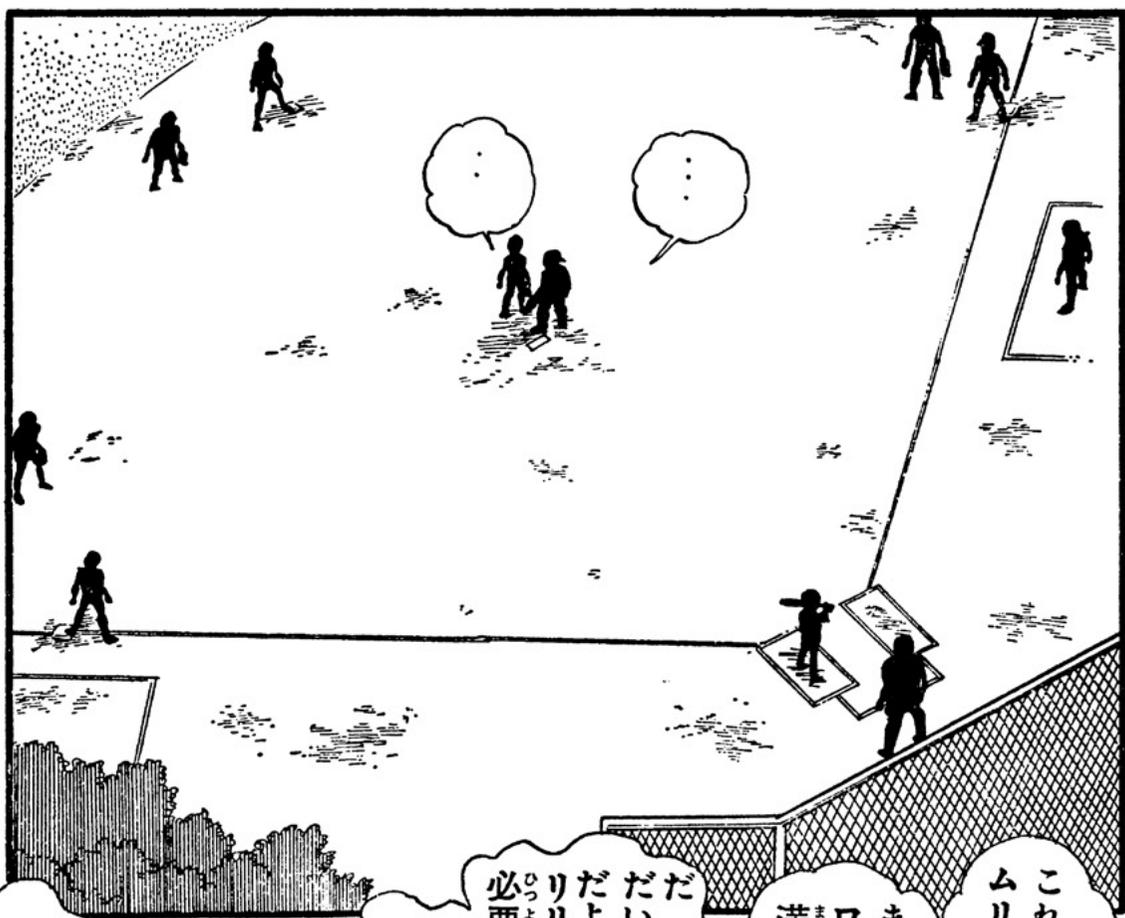






	一	二	三	四	五	六	七		
レス	1	0	2	0	0	1	1		
パス	0	1	1	0	2	1			

七回裏  
ななかいうら



イヤ  
イヤ  
なんでも  
ないよ

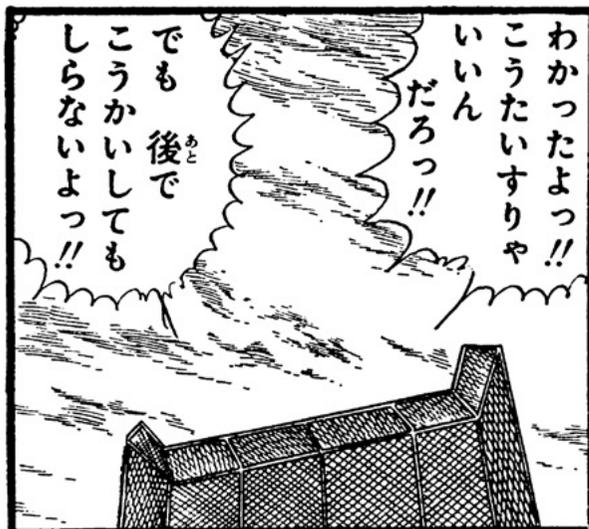
エツ  
タケシくんが  
どうかした  
のかい？

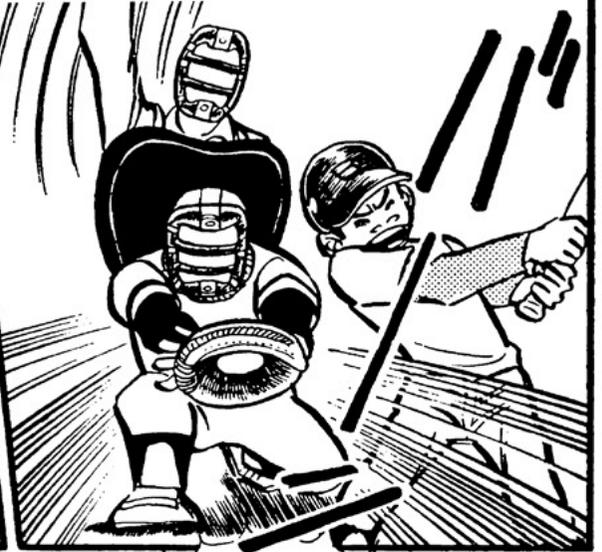
だ  
だいじょうぶ  
だよ  
リリーフなんて  
必要ないさ  
それに  
アイツは  
うでを：

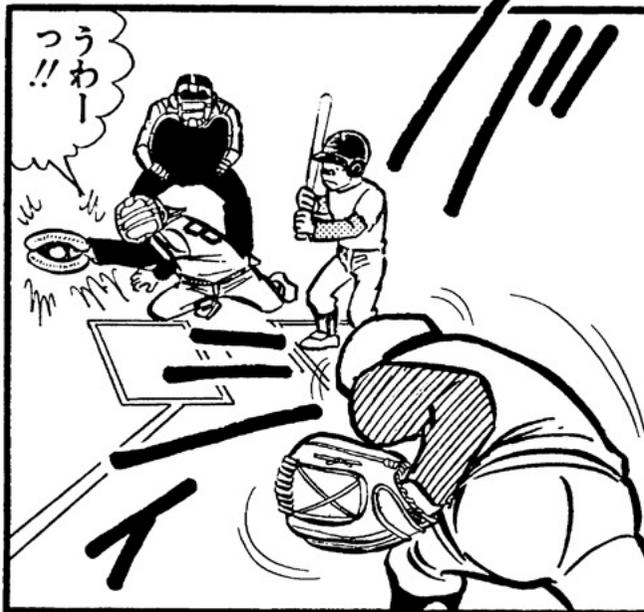
まだ  
ワンアウト  
満塁だよ

これ以上は  
ムリだよ

EDS



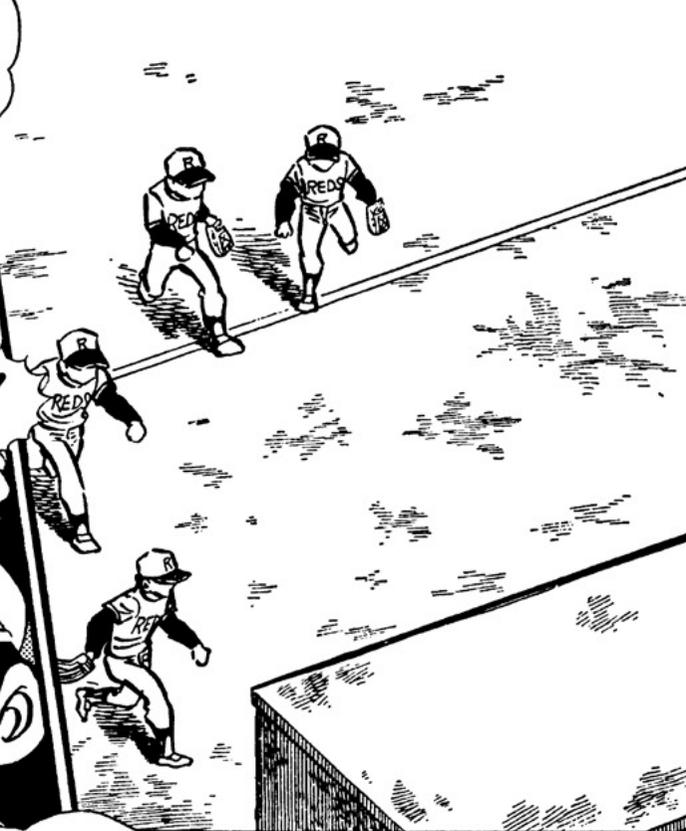








おつかれ  
さまっ!!



お思い  
出した!!

タケシくんは  
中央地区の  
ジャガーズの  
エースだった  
のよっ!!



ジャ...  
ジャガーズ!?

ええ去年の  
地区予選の時  
ジャガーズの  
ようすを  
見にいって時  
見たのよ

ジャガーズと  
いえば  
毎年優勝  
してる  
最強チーム  
じゃないか



なんだ  
それなら  
そうと  
いつてくれれば  
よかったのに

だって  
もうぼくは  
レッズの一員  
だもの...





ヤツちゃん  
ちよつと  
ボクと  
きてよ

うっ  
タケちゃん  
オレ……



タケちゃん  
オレ……  
キミに  
ひどいこと  
……

いいんだよ  
ヤツちゃん

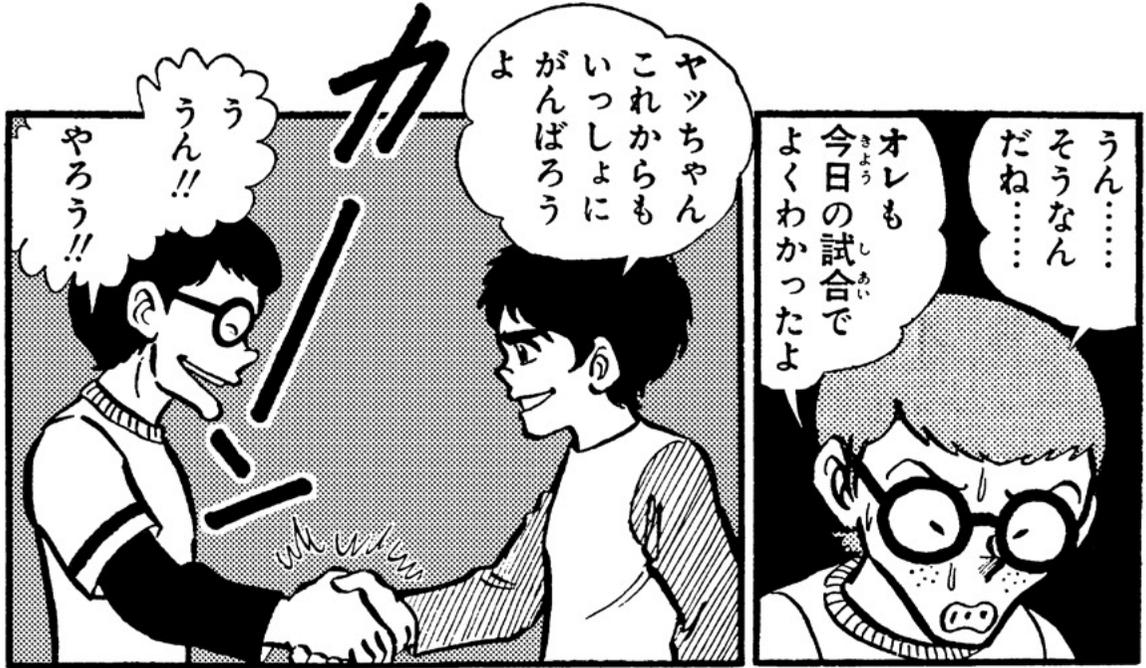
ボクも  
ジャガーズに  
いたころは  
スタンドプレー  
ばかり  
してたんだ

みんなから  
チヤホヤされて  
いい気になり  
すぎて  
たんだネ……



野球はひとりです  
やるんじゃない  
チーム全員で  
やるものだって  
……

ヤツちゃんを  
見て  
それが  
よくわかった  
んだ……



おわり



## かたおか徹治の作品ノート 『がんばれレッズ』

『がんばれレッズ』は、'78年「わくわくブック 小3～後期号」に掲載された旺文社で描いた2本目の野球漫画です。

1本目の野球漫画は、'75年頃『中一時代』で、“漫画の神様・手塚治虫先生”が連載中の作品『ぐうたろう千一夜』が締め切りに間に合いそうに無く、その穴埋めのために編集部から依頼されて描いた作品でしたが、結局神様は落とす事なくその作品はお蔵入りになりました…(^\_^;)。

2本目の野球漫画が本作です。小学三年生向けのオリジナル作品はこの時が初めての経験で、年齢対象に見合った作品になっていたかどうか気になるところでしたが、編集部からは何の反応もありませんでした。

でも半年後「わくわくブック」編集部から連絡を頂き、次の作品につながっていきました。

余談になりますが、翌年やはり“神様”の『走れ! クロノス』の穴埋め用にと、24ページで依頼されたのが、ネット配信版・新つれづれ草で配信済みの『光る眼の少女』のオリジナル版でした。その時も、やはり神様は落とす事なく、またもやのお蔵入りでした。